

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	イラスト・絵本実習	
科目基礎情報					
開設学科	グラフィックデザイン科	コース名		開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	選択	時間数	60時間
単位数	2単位			授業形態	実習
教科書/教材	参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。				
担当教員情報					
担当教員	経真珠美		実務経験の有無・職種	有・イラストレーター	
学習目的					
この科目は、実際にアナログ制作に使用する道具を使い、基本的なワークフローを交えながら、イラストレーションの描画を行う。制作を通じて、絵の具、筆、紙、など、道具の扱い方を学ぶとともに、課題となるテーマを、自身の中で昇華し、イラストレーターとしてグラフィックデザインの中の魅せ方について、必要な表現力を学ぶことを目的としている。					
到達目標					
この科目ではイラストレーションコースのスキルとして以下のことを目標としている。画材の使い方を知り、その特徴を知ること。モチーフとなる対象物の特長をとらえ、描き起こす技術を身に付ける。何が求められているかを模索する。浮かんできたイメージをアウトプットし、教師のしどうのもとコミュニケーションをとりながら制作する。提出期限を厳守し、完成したイラストについて明確に説明する。					
教育方法等					
授業概要	この授業では、実際に手を動かし、アナログでの課題制作を行う。個人ワーク主体ですすめる。グラフィックデザインのなかでのイラストレーションのあり方について学び、発案、制作相談、検証、発表、評価を行う。この授業に主体的に参加することで、イラストレーションの描画のフローの基礎を学ぶ。				
注意点	この授業では、より良いイラストレーション制作に必要な学生間・教員と学生のコミュニケーションと制作プロセスを重視する。授業に出席するだけでなく、制作にあたっては各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。画材など忘れものは認めません。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	課題完成度	60%	提出課題の完成度を評価する		
	相談検証	10%	制作準備と過程を評価する		
	プレゼン	20%	制作物の発表方法、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	授業オリエンテーション		画材(色鉛筆、絵の具)、道具(筆など)などの確認と説明		
2回	課題①		パターンを描く 制作		
3回	課題②		写実的に描く：小さなモチーフ1		
4回	課題③		写実的に描く：小さなモチーフ2		
5回	課題④		写実的に描く：顔		
6回	課題⑤		アクリル絵の具の使い方		
7回	課題⑥		アクリル絵の具を使って描く：小さなモチーフ1		
8回	課題⑦		アクリル絵の具を使って描く：小さなモチーフ2		
9回	課題⑧		コラージュ制作		
10回	課題⑨		コラージュを描く		
11回	課題⑨		コラージュを描く		
12回	課題⑩		創作イラストレーション		
13回	課題⑩		制作		
14回	課題⑩		制作		
15回	まとめ		プレゼンテーション		